

地域医療連携センター

B 邦 文

B-a

1. 石飛進吾, 中村康司, 川崎浩二, 本多啓子, 前田香代子, 小山善哉, 久松徳子, 井上万恵, 大井久美子: 摂食・嚥下リハビリテーションのための病診連携協力システムの構築. 日摂食嚥下リハ会誌 15(1): 70-73, 2011

B-b

1. 山口真美, 宮地登代子, 向田圭介, 川崎浩二: 退院支援計画書提出率・修正率向上のためのアプローチ. 医療マネジメント学会雑誌第12 (Supplement): 162, 2011
2. 宮地登代子, 山口真美, 萩原絹子, 田添京子, 川崎浩二: 長崎大学病院看護部退院支援チームの活動. 医療マネジメント学会雑誌第12 (Supplement): 182, 2011
3. 川口サツミ, 黒石さゆり, 竹田まりえ, 境脇由香利, 近藤政美, 坂井光太郎, 松本武浩, 川崎浩二: 長崎大学病院におけるメディカルサポートセンターの役割. 医療マネジメント学会雑誌第 12 (Supplement): 182, 2011
4. 山口真美, 犬塚 緑, 岡田みずほ, 萩原絹子, 川崎浩二, 松本武浩: 患者用クリティカルパスの標準化に向けた取り組み. 医療マネジメント学会雑誌第12 (Supplement): 291, 2011
5. 向田圭介, 宮地登代子, 山口真美, 川崎浩二: 地域医療連携部門における業務効率化の試み (1) -業務量調査分析-. 医療マネジメント学会雑誌第12 (Supplement): 402, 2011
6. 宮地登代子, 山口真美, 向田圭介, 川崎浩二: 地域医療連携部門における業務効率化の試み (2) -業務標準化の検討-. 医療マネジメント学会雑誌第12 (Supplement): 403, 2011
7. 高村恵理子, 松尾直美, 犬塚真梨子, 浅井健太郎, 山口真美, 犬塚 緑, 岡田みずほ, 萩原絹子, 川崎浩二, 松本武浩: 長崎大学病院版患者用クリニカルパスの検証. 日本クリニカルパス学会誌 13(4): 375, 2011
8. 白髭 豊, 野田剛稔, 吉原律子, 平山美香, 北條美能留, 川崎浩二, 小川富美子, 高崎多恵子: 切れ目のない緩和ケア 生活と医療をどうつなげるか緩和ケア普及のための地域プロジェクト(OPTIM長崎)による宅移行症例数, がん自宅死率の増加. 第16回日本緩和医療学会学術大会プログラム・抄録集 187, 2011
9. 野副 晃, 田村 瞳, 松藤由布子, 森園加奈, 横尾誠一, 川崎浩二, 大町いづみ: がん患者の一般病院から自宅療養移行に関連する要因. 第16回日本緩和医療学会学術大会プログラム・抄録集 369, 2011
10. 福井 誠, ムルヤトノ サブタ, バータルジャフ ツェルメグ, 後藤優樹, 片岡宏介, 林田秀明, 川崎浩二, 前田隆浩, 中里未央, 齋藤俊行, 伊藤博夫: ヒト唾液中および血中の抗ホスホリルコリン抗体と動脈硬化リスクとの関連性五島研究. 口腔衛生学会雑誌 61(4): 444, 2011
11. 林田秀明, 川崎浩二, 中里未央, 北村雅保, 古堅麗子, 林田淑子, 関田孝晴, 前田隆浩, 齋藤俊行: 歯周病と動脈硬化に関する疫学調査 五島研究. 口腔衛生学会雑誌 61(4): 445, 2011
12. 岩崎理浩, 谷川長二, 古谷清光, 北村雅保, 川下由美子, 林田秀明, 川崎浩二, 齋藤俊行: 長崎県五島市小離島における歯科医療のニーズ調査. 第33回九州口腔衛生学会総会抄録集, 2011
13. 北村雅保, 飯島洋一, 川崎浩二, 渡邊ルミ, 齋藤俊行: 専門家による機械的歯面清掃のう蝕原性細菌に対する効果. 第33回九州口腔衛生学会総会抄録集, 2011

B-c

1. 川崎浩二: フッ化物応用とその働き. (筒井昭仁, 八木 稔(編): 新フッ化物ではじめるむし歯予防, 医歯薬出版, 東京, pp.101-106) 2011
2. 宮地登代子, 山口真美, 高橋眞弓, 田添京子, 川崎浩二: 特集 本当に役立つ退院指導 長崎大学病院における退院調整看護師の役割と活動の実践. リハビリナース 14(2): 41-45, 2011

原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2011	0	0	0	0	0	0	1	13	2	0	16	16

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2011	0	0	0	0	13	0	0	13	13

原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI 掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2011	0	0	0	0

Impact factor値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2011	0	0	0